

お知らせ目次

| | |
|--|------|
| 行事等予定 | 109頁 |
| 総合 | |
| 2024年度発足鉄鋼協会研究プロジェクトおよび研究会 I・II提案課題の採択結果 | 111頁 |
| 一般社団法人日本鉄鋼協会 鉄鋼研究振興助成受給者決定のお知らせ | 112頁 |
| 第3回鉄鋼カーボンニュートラル研究助成 受給テーマ (2024年度助成開始) | 113頁 |
| 令和6年能登半島地震被災者の皆様へー2024年会費免除申請についてー | 114頁 |
| 次号目次案内 | 115頁 |
| 会員欄 (入会者・死亡退会者一覧) | 115頁 |
| 訂正とお詫び | 115頁 |

行事等予定

太字は本会主催の行事。
 行事等の詳細は、本会Webサイト、イベントカレンダーリンク先URLをご参照ください。
 他団体主催の行事は中止や延期になっていることもありますので、主催者等にご確認願います。

| | 行事(開催地/詳細掲載号および頁) | 主催者 | 問合せ・連絡先 |
|----------------|---|--|--|
| 2024年2月 | | | |
| 2月 および3月 | 第2回On-demand講座「金属板材の成形性試験」《オンライン開催》 | 日本塑性加工 学会関西支部 | 事務局 Tel. 090-9280-0383 kansai@jstp.or.jp |
| 2日 | 第3回Meetシリーズ「Material Meets Data」(東京およびオンライン開催 1号58頁) | 学術変革領域(A) 「データ記述科学」 | 京都大学 平岡裕章 参加登録 https://forms.gle/iyy2kvntUHQE7CxW9 |
| 2日 | 第34回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織—応用編(加工・熱処理による組織変化)」(第10回)《オンライン開催》 | 軽金属学会 | Tel. 03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp |
| 2日 | 第1回On-demand講座《オンライン開催》 | 日本塑性加工 学会関西支部 | 事務局 Tel. 090-9280-0383 kansai@jstp.or.jp |
| 10日 | 日本鉄鋼協会・日本金属学会 中国四国支部 第55回 若手フォーラム(岡山) | 日本鉄鋼協会 日本金属学会 中国四国支部 | 岡山大学工学部 竹元嘉利 Tel. 086-251-8027 tanutake@okayama-u.ac.jp |
| 19日 | 第356回塑性加工シンポジウム(京都) | 日本塑性加工 学会 | 企画委員会 井村 Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp |
| 22日 | 第26回「トライボコーティングの現状と将来」(埼玉) | トライボコーティング 技術研究会/理化学 研究所大森素 形材工学研究室 | http://www.mtraj.jp/sample/26th_tribo_sympo.pdf Tel. 03-5918-7613 tribo@tribocoati.st |
| 26, 27日 | 第9回初心者にもわかる信頼性工学セミナー《オンライン開催》 | 日本材料学会 | Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp |
| 27, 28日 | 第184回塑性加工学講座《オンライン開催》 | 日本塑性加工 学会 | 企画委員会 井村 Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp |
| 29日 | 「鉄と鋼」第110巻2024年8月発刊特集号「エアセンシングによる製鉄所設備診断」原稿募集締切(10号773頁) | 日本鉄鋼協会 | 広島大学 石井 抱 Tel. 082-424-7692 iishii@hiroshima-u.ac.jp |
| 2024年3月 | | | |
| 1日 | 第131回シンポジウム「アルミニウム合金同種および異種材料との接合技術最前線～マルチマテリアル化のキーテクノロジー～」(愛知およびオンライン開催) | 軽金属学会 | Tel. 03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp |
| 1日 | 第1回On-demand講座《オンライン開催》 | 日本塑性加工 学会関西支部 | 事務局 Tel. 090-9280-0383 kansai@jstp.or.jp |
| 1日 | 「鉄と鋼」第110巻2024年9月発刊特集号「鉄鋼関連材料に関連する非破壊/オンサイト分析法」原稿募集締切(10号773頁) | 日本鉄鋼協会 | 東北大学 今宿 晋 Tel. 022-215-2132 susumu.imashuku.e8@tohoku.ac.jp |
| 1日 | 第110回レアメタル研究会(東京およびオンライン) | 東京大学生産技術 研究所 岡部徹 | 岡部研究室 宮崎智子 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp |
| 4, 5日 | ウィンタースクール「トポロジー最適化の基礎～積層造形によるものづくりへの応用～」(東京) | 日本計算工学会 | 事務局 石塚弥生 Tel. 03-3868-8957 https://www.jsces.org/inquiry/index.html?to=0003 |
| 5～7日 | 2023年度量子ビームサイエンスフェスタ(茨城) | 高エネルギー加速器 研究機構物質 構造科学研究所、 他 | 2023年度量子ビームサイエンスフェスタ事務局/日本原子力研究開発機構J-PARCセンター、根本恵子 Tel. 029-287-9612 qbsf2023-office@cross.or.jp |
| 7, 8日 | LMPシンポジウム2024「レーザ加工技術の応用と最新動向」(静岡およびオンライン開催) | 日本溶接協会 | 業務部 大宮 Tel. 03-5823-6324 kanae_omiya@jwes.or.jp |
| 11日 | 第49回「組織検査用試料の作り方(組織の現出)」講習会(東京) | 材料技術教育 研究会 | MS講習会事務局(株)山本科学工具研究社内 Tel. 047-431-7451 jimukyoku@mskoshukai.jp |

| | 行事(開催地/詳細掲載号および頁) | 主催者 | 問合せ・連絡先 |
|-----------------|---|---------------------------|--|
| 13日 | AI、リモート時代の資料作成、プレゼン技術《オンライン開催》 | 日本機械学会 機械材料・ 材料加工部門 | 近藤 Tel. 03-4335-7610 m.kondo@jsme.or.jp |
| 13日 | 第187回春季講演大会懇親会(東京 1号53頁 予約申込締切2月22日) | 日本鉄鋼協会 | 総務グループ Tel. 03-3669-5931 |
| 13~15日 | 第187回春季講演大会(東京 11号840頁) | 日本鉄鋼協会 | 学術企画グループ Tel. 03-3669-5932 academic@isij.or.jp |
| 18日 | 2023年掲載論文の「論文奨励賞」候補論文の自薦・共著者推薦締切(1号54頁) | 日本鉄鋼協会 | 編集グループ Tel. 03-3669-5933 editol@isij.or.jp |
| 18日 | 2023年掲載論文対象の「依論文賞」「澤村論文賞」「ギマラエス賞」候補論文の自薦締切(10号775頁) | 日本鉄鋼協会 | 編集グループ Tel. 03-3669-5933 editol@isij.or.jp |
| 31日 | 「鉄と鋼」第110巻2024年10月発刊特集号「鉄鋼業における攻めの操業を支えるシステムレジリエンス」原稿募集締切(10号774頁) | 日本鉄鋼協会 | 神戸大学 藤井 信忠 Tel. 078-803-5364 nfujii@phoenix.kobe-u.ac.jp |
| 2024年4月 | | | |
| 26日 | [ISIJ International] 2025年1月特集 Forming and heat treatment technologies that support the steel manufacturing process (鉄鋼製造プロセスを支える加工と熱処理技術)原稿募集締切(10号775頁) | 日本鉄鋼協会 | 東京電機大学 柳田 明 Tel. 070-7667-9096 yanagida@mail.dendai.ac.jp 岡山大学 上森 武 Tel. 086-251-8033 uemori@okayama-u.ac.jp 日本製鉄 大塚 貴之 Tel. 070-3914-4745 otsuka.6gx.takayuki@jp.nipponsteel.com |
| 2024年5月 | | | |
| 1日 | 「鉄と鋼」第110巻2024年11月発刊特集号「インフラ構造物の腐食劣化に対する診断技術・評価技術・データ活用技術」原稿募集締切(1号55頁) | 日本鉄鋼協会 | 物質・材料研究機構 構造材料研究センター 片山英樹 Tel. 029-859-2541 KATAYAMA.Hideki@nims.go.jp |
| 10~12日 | 軽金属学会第146回春期大会(愛知) | 軽金属学会 | Tel. 03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp |
| 22, 23日 | 第13回次世代ものづくり基盤技術産業展-TECH Biz EXPO 2024- (愛知) | 名古屋国際見本市委員会 | Tel. 052-735-4831 |
| 2024年6月 | | | |
| 10~12日 | 第29回計算工学講演会(兵庫) | 日本計算工学会 | 事務局 石塚 弥生 Tel. 03-3868-8957 conf.office@jsces.org |
| 17~19日 | 12th International Conference on Molten Slags, Fluxes and Salts (MOLTEN 2024) (Australia) | AusIMM | conference@ausimm.com.au. |
| 2024年7月 | | | |
| 3~5日 | 第61回アイソトープ・放射線研究発表会(東京) | 日本アイソトープ協会 | 学術振興部学術課 Tel. 03-5395-8081 happyokai@jrias.or.jp |
| 22~25日 | The 5th Global Congress Microwave Energy Applications (5GCMEA 2024) (福岡) | 日本電磁波エネルギー応用学会 | 九州大学 椿 俊太郎 Tel. 092-802-4805 5gcmea@jemea.org |
| 31日 | [ISIJ International] 2024年12月特集号「New Developments in High Temperature Processing of Steels and Related Materials Leading the Sustainable Society, and Key Properties of High Temperature Melts (持続可能社会の実現を支える鉄鋼および関連材料の高温プロセッシング、ならびに融体物性に対する新展開)」原稿募集締切(10号774頁) | 日本鉄鋼協会 | 大阪大学 鈴木賢紀 Tel. 06-6879-7468 suzuki@mat.eng.osaka-u.ac.jp |
| 2024年8月 | | | |
| 31日 | 「鉄と鋼」第111巻2025年2月発刊特集号「溶鋼の凝固過程における非金属介在物の生成・成長・変性機構の解明を目指す最新研究」原稿募集締切(1号55頁) | 日本鉄鋼協会 | 東京大学 松浦宏行 Tel. 03-5841-7156 matsuura@material.t.u-tokyo.ac.jp |
| 2024年9月 | | | |
| 18~20日 | 第188回秋季講演大会(大阪) | 日本鉄鋼協会 | 学術企画グループ Tel. 03-3669-5932 academic@isij.or.jp |
| 30日 | 「鉄と鋼」第111巻2025年4月発刊特集号「溶融めっき皮膜の機能創出に向けた構造制御の基礎と応用技術」原稿募集締切(1号56頁) | 日本鉄鋼協会 | 名古屋大学 高田尚記 Tel. 052-789-3357 takata.naoki@material.nagoya-u.ac.jp 東京工業大学 上田光敏 Tel. 03-5734-3311 mueda@mtl.titech.ac.jp |
| 2024年10月 | | | |
| 13~17日 | 2024年粉末冶金国際会議(神奈川) | 日本粉末冶金工業会 粉体粉末冶金協会 | 運営事務局 Tel. 070-3601-5439 worldpm2024@jtbc.com.co.jp |
| 2024年11月 | | | |
| 12~15日 | 第2回地球環境のための炭素の究極利用技術に関する国際シンポジウム(CUUTE-2) | 日本鉄鋼協会 | CUUTE-2事務局 cuute-2@or.knt.co.jp |

| | 行事(開催地/詳細掲載号および頁) | 主催者 | 問合せ・連絡先 |
|-----------------|---|--------|---|
| 15日 | 「ISIJ International」2025年5月特集号「Challenges to comprehension for phenomena of degradation, softening, and melting of raw materials in hydrogen-enriched ironmaking process (水素富化製鉄プロセスにおける原料の粉化・軟化・溶融現象の理解への挑戦)」原稿募集締切(1号56頁) | 日本鉄鋼協会 | 九州大学 大野光一郎 Tel. 092-802-2940 ohnno.ko-ichiro.084@m.kyushu-u.ac.jp |
| 2024年12月 | | | |
| 31日 | 「鉄と鋼」第111巻2025年8月発刊特集号「高炉鉄原料の組織と品質」原稿募集締切(11号842頁) | 日本鉄鋼協会 | 東京工業大学 林 幸 Tel. 03-5734-3586 hayashi.m.ae@m.titech.ac.jp |

総合

2024年度発足鉄鋼協会研究プロジェクトおよび研究会 I・II提案課題の採択結果

2023年11月27日開催の理事会において選考の結果、以下の提案を採択することが決定しました。

鉄鋼協会研究プロジェクト

| 課題名 | 提案者 | 推薦組織または公募 | 研究期間(年) |
|----------------------|---------------|-----------|---------|
| | 氏名(所属) | | |
| 伸線パーライト鋼の特異ラメラ組織発達機構 | 岸田 恭輔 (京大) | 公募 | 3 |

研究会 I (シーズ型)

| 課題名 | 提案者 | 推薦組織または公募 | 研究期間(年) |
|----------------------|-----------------|----------------|---------|
| | 氏名(所属) | | |
| 高水素高炉用焼結鉍の製造と特性評価 | 林 幸 (東工大) | 高温プロセス部会 | 3 |
| 鉄鋼に関わるサプライチェーンマネジメント | 山末 英嗣 (立命館大) | サステナブルシステム部会 | 3 |
| エネルギーチェーンのシステミック最適化 | 諏訪 晴彦 (摂南大) | 計測・制御・システム工学部会 | 3 |

研究会 II (ニーズ型)

| 課題名 | 提案者 | 推薦組織または公募 | 研究期間(年) |
|--------------------|------------------|-----------|---------|
| | 氏名(所属) | | |
| 鉄鋼スラグ中Mnの存在形態解析 | 江場 宏美 (東京都市大) | スラグ技術検討WG | 3 |
| アークによるスクラップ伝熱・溶解機構 | 植田 滋 (東北大) | 電気炉部会 | 3 |
| 圧延の不均一な弾塑性変形現象の解明 | 柳本 潤 (東大) | 圧延理論部会 | 3 |

一般社団法人日本鉄鋼協会 鉄鋼研究振興助成受給者決定のお知らせ

日本鉄鋼協会では、①大学等における鉄鋼研究活性化、②優れた学生が鉄鋼研究に魅力を感じ受給者のもとに参集すること、等を支援するため「鉄鋼研究振興助成」事業を実施しております。

第33回（2024年度助成開始）は応募62件のうち、34件の採択を決定しました。このうち、16件は35歳以下の若手研究者の申請案件です。なお、若手採択案件のうち、最上位の1件に石原・浅田研究助成の名称を付与しました。

| 研究テーマ | 申請分野 | 研究者氏名 | 所属／役職（申請時） |
|--|--------------|--------|------------------|
| 石原・浅田研究助成 金属3D積層造形における過共析ステンレス鋼の超微細粒化 | 高温プロセス | 奥川 将行 | 大阪大学／助教 |
| 塑性変形による微小欠陥形成過程のTEMその場観察 | 材料の組織と特性 | 荒河 一渡 | 鳥根大学／教授 |
| 薄肉小型中空引張試験を用いた水素による引張変形中の転位密度変化の放射光その場解析 | 材料の組織と特性 | 伊東 篤志 | 兵庫県立大学／助教 |
| 含有炭素量が異なる機械構造用炭素鋼のラスマルテンサイト組織と疲労限度 | 材料の組織と特性 | 植木 翔平 | 九州大学／助教 |
| 電解法によるオーステナイト系Fe-Mn合金薄板の作製とその機械的特性評価 | 創形創質工学 | 大貝 猛 | 長崎大学／准教授 |
| 冷間加工によるパーライト鋼の水素環境下疲労特性の向上に関する検討 | 材料の組織と特性 | 岡田 和歩 | 物質・材料研究機構／研究員 |
| レーザー超急冷温度場に基づくステンレス鋼の結晶粒超微細化と高強度化 | 材料の組織と特性 | 小笹 良輔 | 大阪大学／助教 |
| すき間内における鉄鋼材料への水素侵入挙動の実時間可視化と水素侵入抑制技術の開発 | 材料の組織と特性 | 柿沼 洋 | 東北大学／助教 |
| 還元鉄および鉄鋼スクラップを鉄源とした精錬プロセスの構築 | 高温プロセス | 加藤 謙吾 | 富山大学／特命助教 |
| Mn不均一分布を活用したマルテンサイト組織の微細化 | 材料の組織と特性 | 金 智勳 | 東北大学／助教 |
| 焼結鉍/鉄鉍石の還元プロセスにおける鉄の化学状態変化の2D/3D可視化 | 高温プロセス | 木村 正雄 | 高エネルギー加速器研究機構／教授 |
| 有機酸を用いた高炉スラグ中の有用元素化合物の回収と精製による再利用法の検討 | サステナブルシステム | 久保田 恒喜 | 山梨大学／研究助教 |
| 有限要素「逆」解析による高発電性能・高疲労特性磁歪Fe-Co合金の構造設計 | サステナブルシステム | 栗田 大樹 | 東北大学／助教 |
| レーザーフィラメンテーションの精密元素・同位体分析への応用 | 評価・分析・解析 | 桑原 彬 | 名古屋大学／助教 |
| 超高速度変形における鉄鋼材料の熱・力学特性の評価 | 評価・分析・解析 | 高 崇 | 立命館大学／助教 |
| 高温・反応雰囲気下におけるコークス強度低下の予測 | 高温プロセス | 齋藤 泰洋 | 九州工業大学／准教授 |
| マクロ偏析高精度予測のための等軸デンドライト運動の高性能フェーズフィールド計算 | 高温プロセス | 坂根 慎治 | 京都工芸繊維大学／助教 |
| 光ポンピング磁力計を用いた鋼材の渦電流試験 | 計測・制御・システム工学 | 笹山 瑛由 | 九州大学／准教授 |
| オーステナイト系ステンレス鋼における高性能窒化層の形成効率化 | 材料の組織と特性 | 猿渡 直洋 | 山梨大学／助教 |
| 高炭素鋼の黒皮除去を含めた工具寿命推移定法と工具摩耗形態可視化に関する研究 | 創形創質工学 | 澤 武一 | 芝浦工業大学／教授 |
| カルシウムフェライトの凝固組織形成のその場観察と制御因子 | 高温プロセス | 柴田 浩幸 | 東北大学／教授 |
| 製鉄所インフラ構造物のモデルベース三次元変位・振動イメージングの研究 | 計測・制御・システム工学 | 島崎 航平 | 広島大学／助教 |
| ナノ酸化物分散強化型鋼の粉末作製とレーザー三次元積層造形 | 材料の組織と特性 | 周 偉偉 | 東北大学／助教 |
| 高温高圧水環境下における積層造形316Lの腐食および応力腐食割れ挙動に関する研究 | 材料の組織と特性 | 鍾 祥玉 | 東北大学／特任准教授 |
| ナノインデンテーション法によるFCC/BCC異相界面の変形抵抗評価 | 材料の組織と特性 | 永島 涼太 | 東京工業大学／助教 |

| 研究テーマ | 申請分野 | 研究者氏名 | 所属／役職（申請時） |
|--|--------------|-------|--------------|
| メカニカルインターロックによるアルミニウム合金-鉄鋼材の異種金属積層法の開発 | 創形創質工学 | 永松 秀朗 | 電気通信大学／助教 |
| LB-CA凝固組織シミュレーションによる凝固収縮流下で生成するメゾ偏析挙動の解明 | 高温プロセス | 棗 千修 | 秋田大学／准教授 |
| 少数個の荷重積分センサを用いた配管・板材の漏洩磁束探傷法 | 計測・制御・システム工学 | 奈良 高明 | 東京大学／教授 |
| 生成AIによる鋼構造部材の塗膜下腐食予測システムの開発 | 評価・分析・解析 | 廣畑 幹人 | 大阪大学／准教授 |
| 高度な製鋼プロセス設計のための新実験手法による脱酸平衡測定 | 高温プロセス | 深谷 宏 | 東北大学／特任助教 |
| 鉄鋼材料における水素脆化潜伏期における原子空孔 | 材料の組織と特性 | 藤浪 眞紀 | 千葉大学／教授 |
| 第一原理計算による応力負荷状態での粒界と水素の相互作用挙動の解明 | 材料の組織と特性 | 松本 龍介 | 京都先端科学大学／准教授 |
| 電磁圧接によるハイテン鋼とマグネシウム合金の高速固相接合 | 創形創質工学 | 山形 遼介 | 千葉大学／助教 |
| 鉄鋼表面における有機系潤滑添加剤のナノトライボロジー特性評価 | 評価・分析・解析 | 山下 直輝 | 京都大学／特定助教 |

第3回鉄鋼カーボンニュートラル研究助成 受給テーマ（2024年度助成開始）

日本鉄鋼協会では、地球温暖化防止に向けて協会でも取り組むべき課題を明確にすることを目的として、2022年度より新たに「鉄鋼カーボンニュートラル検討会議」を設置し、その活動の一環として総額4,000万円/年の新しい研究助成制度「鉄鋼カーボンニュートラル研究助成」を設けました。

2023年11月27日開催の理事会において選考の結果、第3回募集に対する受給テーマが以下の通り決定いたしました。

| 研究テーマ | 研究者氏名 | 所属／役職（申請時） |
|---|--------|------------------|
| 噴流床パルス放電炉を用いた粉鉱石の新規還元法の開発 | 明石 孝也 | 法政大学／教授 |
| 転炉排熱との熱交換によるターコイズ水素製造装置の検討 | 朝原 誠 | 東海国立大学機構岐阜大学／准教授 |
| 鉄鋼スラグのマルチステップカーボネーションによる炭酸カルシウムの製造 | 飯塚 淳 | 東北大学／教授 |
| 水素還元製鉄のための3次元水素定量分析法の確立 | 今宿 晋 | 東北大学／准教授 |
| 振動で駆動する水素発生装置の開発 | 内山 智貴 | 東北大学／助教 |
| 液化水素貯槽温度におけるNi鋼の靱性に及ぼす残留オーステナイトの影響の解明 | 浦中 祥平 | 東京大学／助教 |
| SAF電気溶解炉におけるCNスラグフォーミングのための基礎的検討 | 大野 光一郎 | 九州大学／教授 |
| スピネル型結晶を介したマイクロ波加熱によるプラスチックからの水素生成メカニズムの解明 | 柏倉 俊介 | 立命館大学／講師 |
| フラットトップレーザを用いたレーザ粉末床溶融結合法によるフェライト系耐熱鋼の単結晶造形 | 北嶋 具教 | 物質・材料研究機構／主幹研究員 |
| 酸化還元型蓄熱多孔体を用いた高温熱回収技術の開発 | 窪田 光宏 | 東海国立大学機構名古屋大学／助教 |
| 高温水素環境下におけるステンレス鋼の材質変化の機構解明と抑制 | 小林 覚 | 東京工業大学／准教授 |
| 固体酸化鉄および酸化鉄含有スラグのカーボンニュートラル還元ガスを利用した製鉄技術開発 | 小林 能直 | 東京工業大学／教授 |
| カーボンリサイクルによる有用化合物製造を実現可能な電気炉ダスト処理技術の開発 | 坪内 直人 | 北海道大学／准教授 |
| 脱炭素・脱資源に資する鉄鋼材料の市場競争力ポテンシャルの可視化と価値化 | 山末 英嗣 | 立命館大学／教授 |
| 鉄鋼スラグを主原料としたCO ₂ 固定型セメントの開発 | 李 柱国 | 山口大学／教授 |

令和6年能登半島地震被災者の皆様へー2024年会費免除申請についてー

この度の能登半島地震に際し被害に遭われた会員各位に心からお見舞いを申し上げます。
 本会では、被災され困難な状況にある会員のご負担を少しでも軽減し、新たな活力につなげていただくことを念じ、被災者であることをご申告していただいた会員には、2024年会費を1年間免除することにいたしました。
 会費免除を希望される方は、下記方法にてご申請下さい。皆様のご健闘と一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。
 一般社団法人日本鉄鋼協会 会長 古原 忠

| |
|--|
| <p><ご申請方法> 対象者：能登半島地震にて被災された会員 (新潟県、富山県、石川県、福井県に在住、通学、在勤の方)</p> <p>対象会費：日本鉄鋼協会個人会員2024年会費 (2024年1月1日～12月31日分) ご申請時点で、 ①2024年会費お支払済の会員：来年2025年会費を免除します。 ②2024年会費お支払予定の会員：本年2024年会費を免除します。</p> <p>申請方法：会員番号、氏名、連絡先、簡単な被害状況をご明記の上、会員・広報グループへE-mail、郵送、FAX等でご申請下さい。必要事項のご記入があれば、下記フォーム以外の任意の形式で結構です。但し、お電話でのご申請は受付いたしません。</p> <p>申請締切：2024年9月30日 (月)</p> |
|--|

<ご注意>
 ※論文誌「鉄と鋼」[ISIJ International] 講演論文集「材料とプロセス」の追加購読希望者には、別途購読料が必要となります。
 ※①対象者で締切日までに申請された方は、請求額0円にて2025年会費請求書が送付されます。

令和6年能登半島地震による会費免除申請用紙

| | |
|--------------------------------|--|
| 会員番号 | |
| 氏名 | |
| 簡単な被害状況 (公的機関の被災証明は必要ありません) | |
| ご連絡先 | |

申請・問合せ先：103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館5F
 (一社) 日本鉄鋼協会 会員・広報グループ
 TEL: 03-3669-5931 FAX: 03-3669-5934 E-mail: members@isij.or.jp

次号目次案内

* 定期刊行物の掲載記事及び題目は変更になる場合があります。

つらむ Vol.29 (2024) No.3 掲載記事

Techno Scope
極薄金属箔の世界

連携記事
水素社会に貢献するパラジウム基金極薄箔
..... 窪田秀一(田中貴金属工業(株))
硬質極薄箔用 多段圧延設備の紹介
..... 宮園太介((株) 神戸製鋼所)、他

入門講座
エネルギー関連特殊鋼-6
高機能架空送電線
..... 辻 俊伸(住友電気工業(株))

躍動
プロセス変革の途上にて
..... 中瀬憲治(JFEスチール(株))

解説
受賞技術-43
ツイン投光差分方式表面検査装置
..... 大野紘明、他(JFEスチール(株))

論文誌「鉄と鋼」「ISIJ International」の次号目次について
論文受理から掲載までの期間短縮により、2024年1号より次号目次は掲載しておりません。
各号の掲載論文はJ-STAGEでご覧いただけますようお願いいたします。

鉄と鋼 : <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/tetsutohagane/-char/ja/>
ISIJ International : <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/isijinternational/-char/ja/>

会員欄

新規入会

YU, Wenzhou
相庭 泰
相原 千洋
安部 晃太郎
荒川 信司
荒木 剛
荒木 祐一

磯野 達彦
乾 匠一朗
井上 孝一
今居 武士
上野 裕次郎
大平 祐輝
岡田 慎吾
岡田 英晃
岡野 大幹
沖 和洋
奥村 尚子
小野 正雄

垣花 智樹
加藤 逸紀
河野 将也
河本 裕亮
木山 拓哉
久保田 一
石代 剛之
小谷 雄哉
酒向 俊輔
佐藤 拓実
佐藤 寛将
佐藤 涼平

菅川 拓実
大黒 瑞彩
高田 寛
高橋 俊介
田口 洋行
田崎 文規
田原 和憲
土屋 明己
寺沢 亮輔
徳田 郁美
富田 和馬
中神 利華

長田 柁平
中西 浩太
橋本 悠平
畠山 泰二
馬場 将彰
東 礼子
堀内 誠大
松田 幹大
松本 智敏
三鼓 達輝
見鳥 友樹
森重 直人

森田 敏之
森宮 健輔
諸隈 崇幸
矢後 信弥
柳田 章吾
山岸 大起
吉成 泰希
渡辺 俊介

上川 清太
小沢 幸正
国井 和扶
徳田 昌則
長崎 英樹
西村 悦郎
橋本 文雄
平野 博郁

**ご冥福をお祈り
申し上げます**
伊藤 正和

【訂正とお詫び】
本誌Vol.28 No.12冊子版 掲載記事に誤りがございました。訂正してお詫びします。

特集記事 カーボンニュートラルに向けた日本の各産業の取り組み-1
カーボンニュートラルに向けた鉄鋼業の取り組み
p.857 右段最終行 ~ p.858 (誤) Aontaine Allanore教授 (正) Antoine Allanore教授
電子版は、修正済みの記事に差し替えて掲載しております。